

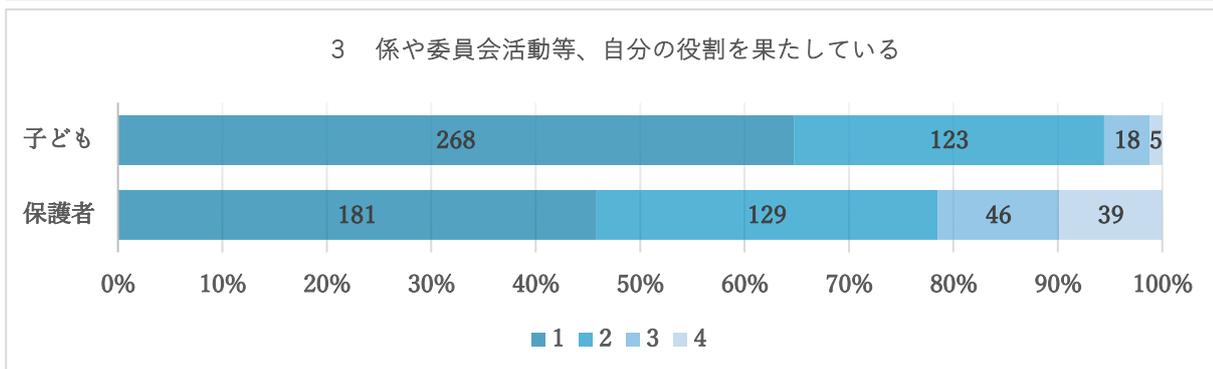
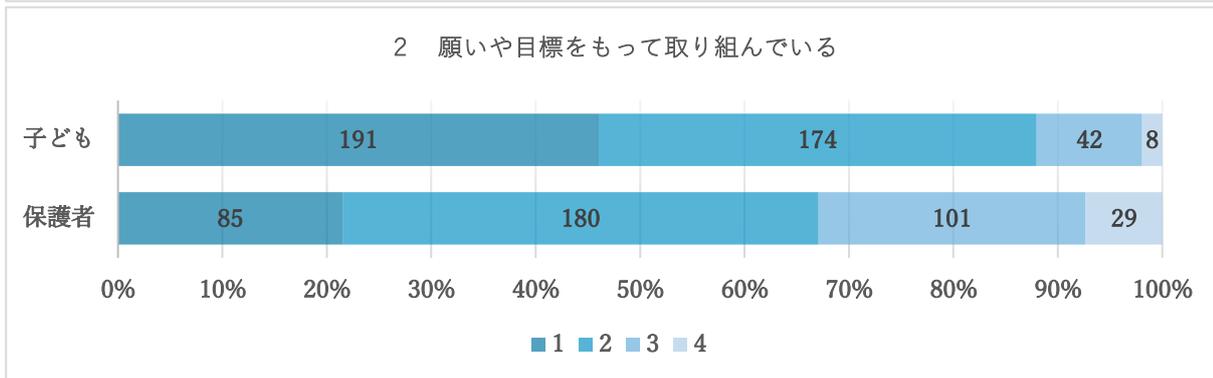
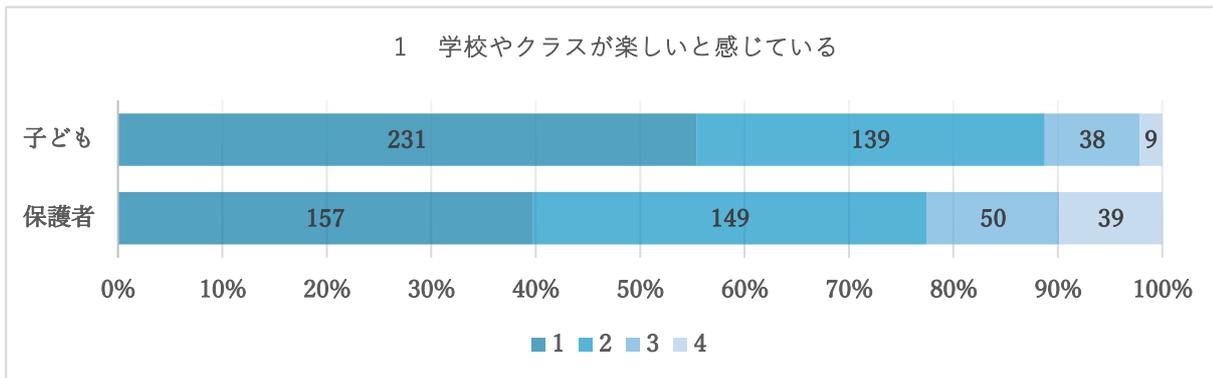


せんだんの本 学校評価号

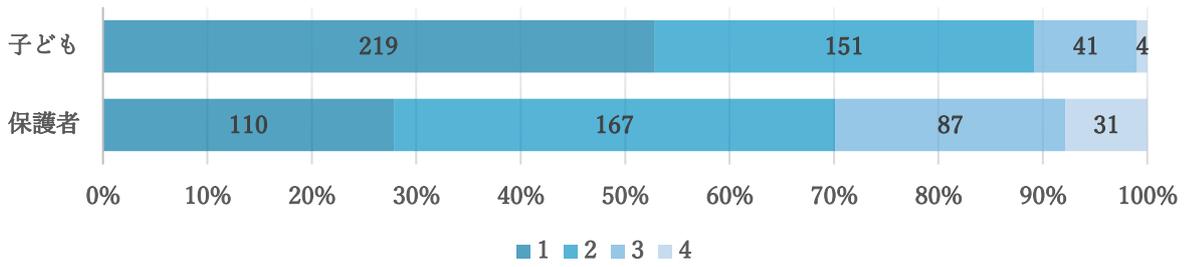
令和8年3月12日 校長 各務 至

お子さんと保護者の皆様から回答いただきましたアンケートの結果について、12月から少しずつ紹介してまいりましたが、今回は全ての16項目についてお知らせします。ご覧いただく際、次の点にご留意ください。

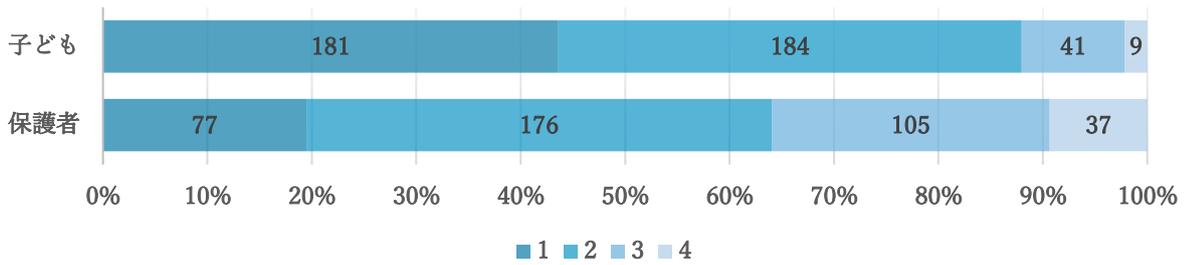
- ・グラフ中の数値は、それぞれを選択した人数になります。
- ・左寄りの「1」ほど、よい結果を示しています。
- ・設問16のあとに、学校運営協議会並びに支援推進委員会からのご意見と、これらを踏まえた来年度の学校運営の方向性を記しております。



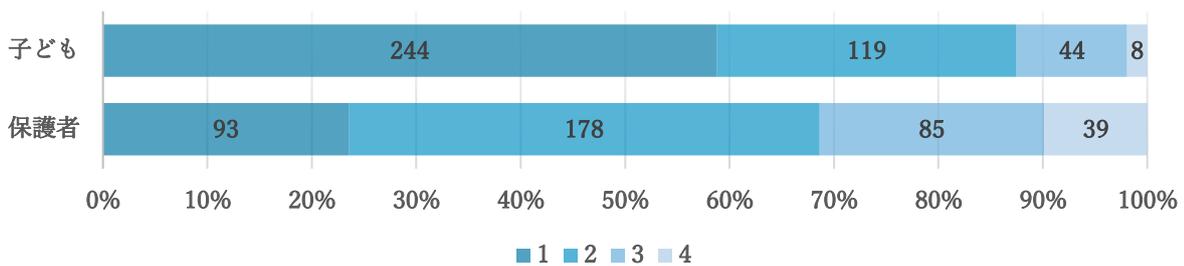
4 すみずみまで丁寧に掃除をしている



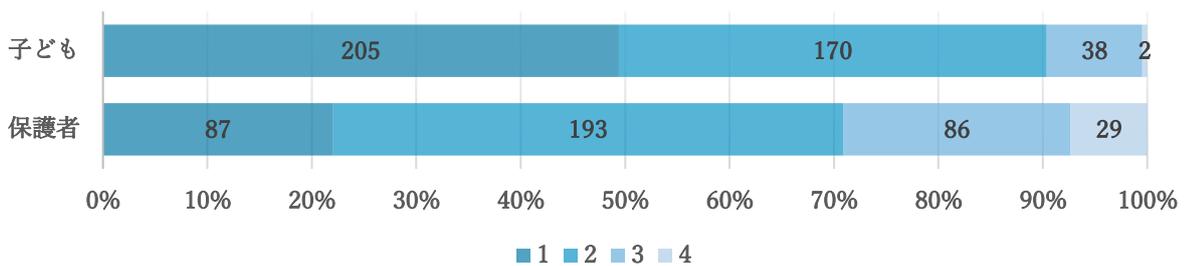
5 教室のロッカーや机など、環境を整えている



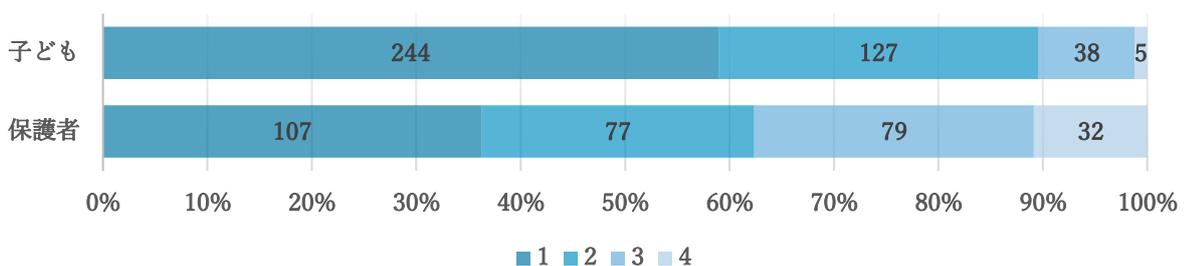
6 仲間や職員、来校者にあいさつをしている



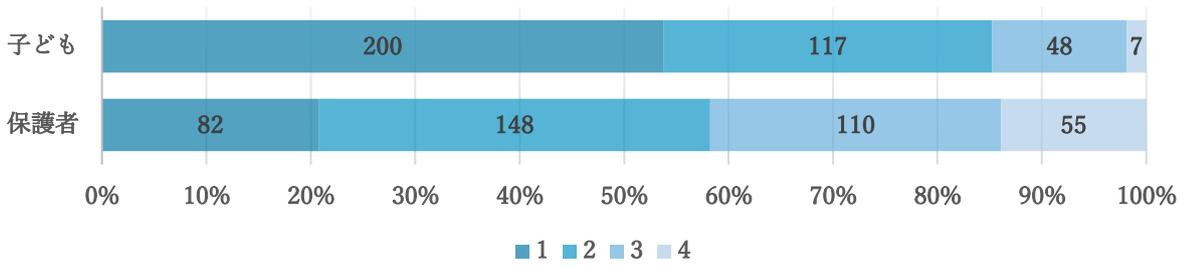
7 仲間の考えを参考にしたり話し合ったりしながら学習している



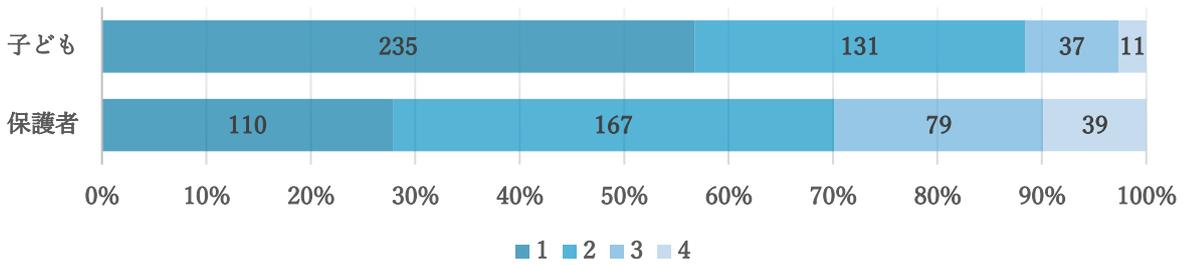
8 「わかった」「できた」と実感して学んでいる



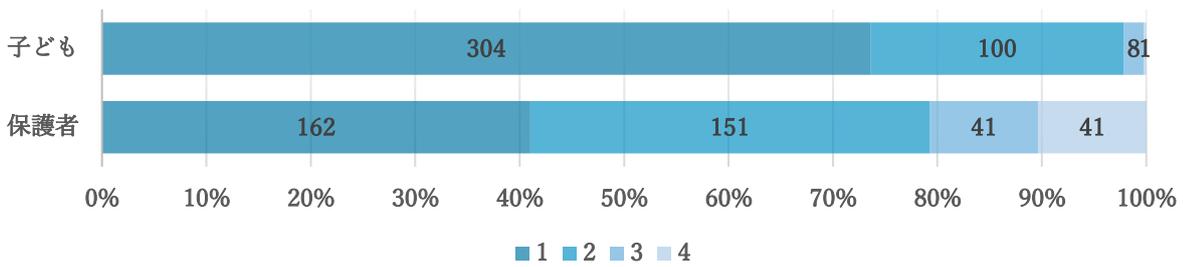
9 英語でのコミュニケーションを楽しんでいる



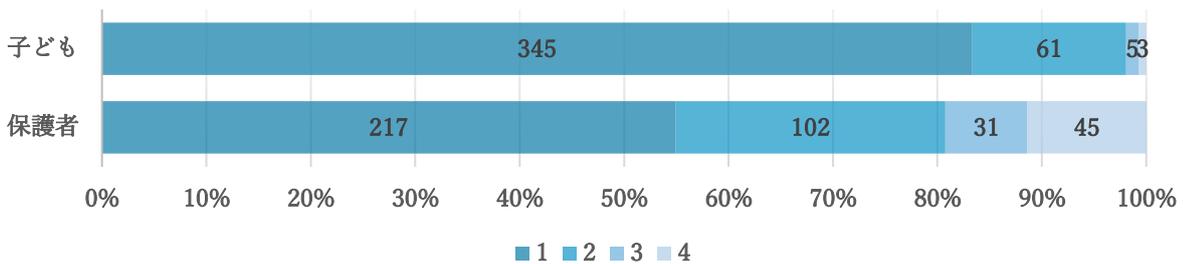
10 タブレット等、ICT機器を積極的に活用している



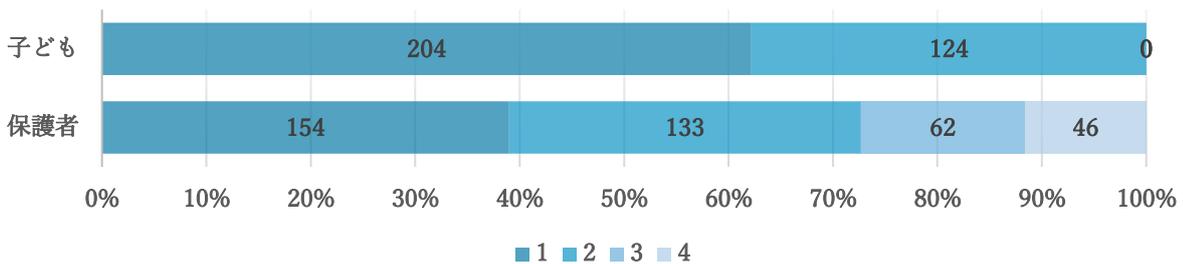
11 他者を大切にしている

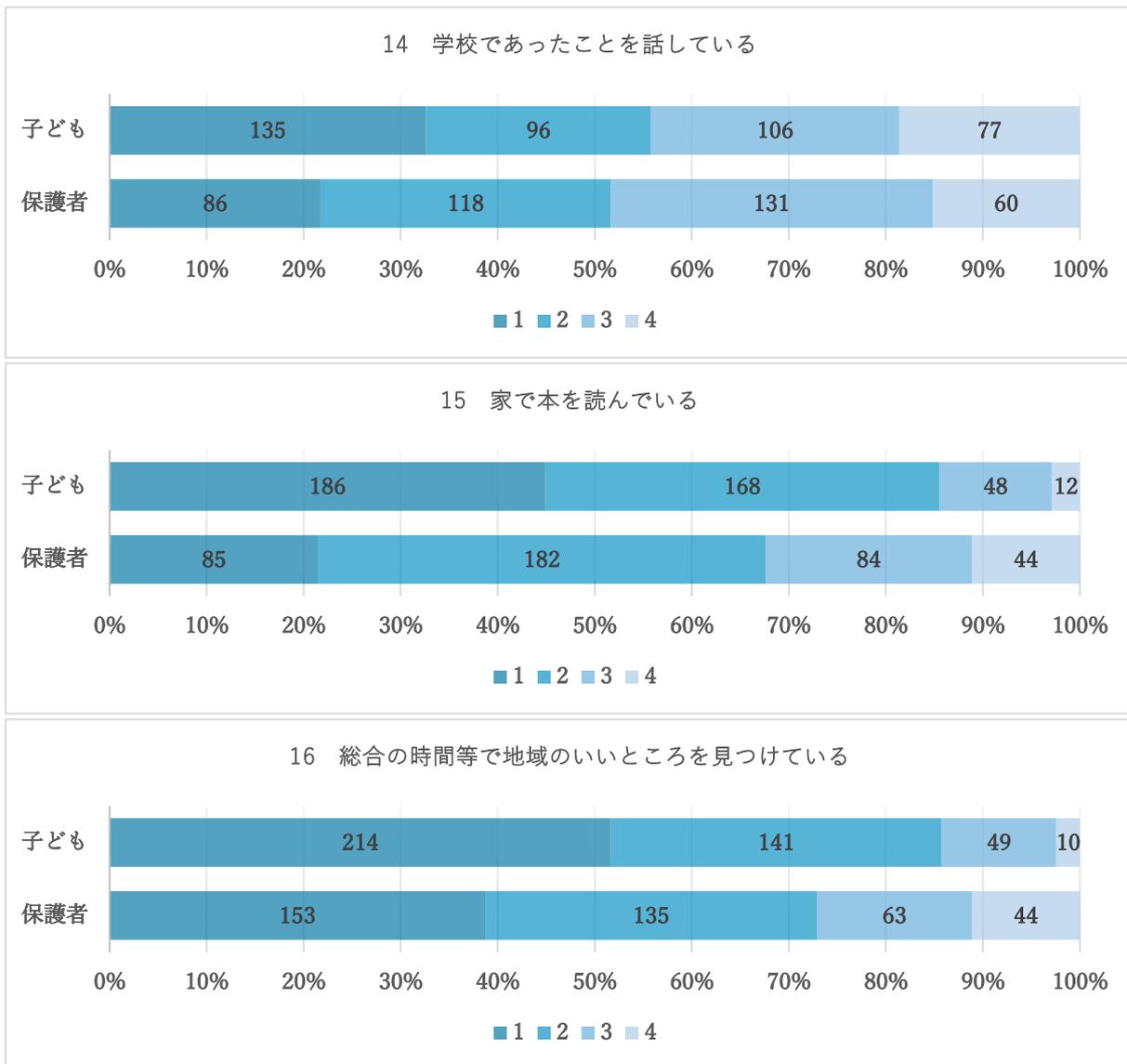


12 いじめは絶対に許さないと考えている



13 いじめなど見たら、先生や保護者に伝えている





1 学校が楽しい

90%近くの子供が「楽しい」と回答しています。数値的には高く感じますが、「楽しい」としていない47名に思いを寄せ、全員が「楽しい」と思えるようにしていくことが、真の楽しさにつながると思っています。日々の授業や生活に楽しさを見出せるよう、努めてまいります。

2 願いや目標

約90%の子供が「願いや目標をもって取り組んでいる」と回答しています。子供たちが成功や実現の達成感を味わい、自分に自信をもってほしいです。学校でも、計画的にそういった場を設けていきますが、「学校ではどんな目標を考えたかな。達成できそうかな。」などと、ご家庭でも話題にさせていただきますと幸いです。

3 係や委員会活動等

95%くらいの子供が「役割を果たしている」と回答しています。設問4と併せながら、引き続き、「自治」の観点を大切に指導していきます。

8 わかった、できたと実感

90%近くの子供が「実感している」と回答しています。これは、学習理解についての手応えの感覚ですが、引き続き、誰もが「わかった、できた」と言える授業になるよう、見届けを大切にしつつ、

設問7、9、10と併せながら、工夫に努めてまいります。

12 いじめは許さない

98%の子供が「いじめは許さない」と回答しています。高い数値ではあると思いますが、特にこの設問については100%を目指し、まず大人の意識も問い直しながら、子供と向き合いたいと思います。また、設問11、13と関連させていきます。

16 地域のいいところ

85%くらいの子供が「見つけている」と回答しています。学校の指導として、子供たち自身が学んでいることを実感する場面を設けるなど授業の工夫を考えたり、ご家庭での話題に上がるよう声を掛けたりしていきます。

総括

子供と保護者の方の回答を比べると、多くの設問で、子供の回答の方が「できている。やっている。」となっています。教職員も保護者の方に近い感覚があります。これは、大人の期待値が高く、目標自体が子供と一致していないのかもしれませんが、また、大人が子供の姿を適切に捉えられていないのかもしれませんが。ある程度はありうるはずだとは思いますが、これを考えていくことも、子供の成長を支える手掛かりになると考えています。今後の指導に生かしてまいります。ご協力をありがとうございました。

学校運営協議会、支援推進委員会より

- ・1年生のてきぱきとした動きに成長を感じる。(幼稚園、保育園関係者)
- ・4年生の発表練習は「伝えよう」とする意思が感じられた。(教育関係機関代表)
- ・限られた勤務時間や職員の中でも、学校全体的に健全な育ちを感じる。(学識経験者)
- ・タブレットの活用が進んでいるが、「鉛筆を持って文字を書く」、「声に出して文字を読む」ことも大切にしてほしい。一方では、教科書のQRコードから動画などが閲覧できて、使い方次第でもある。(福祉関係代表、保護者代表)
- ・さつまいも栽培を通して、引き続き、農業や食育に関心を寄せ、地域を大切に思う児童を育ててほしい。そのためには、今後も支援していく。(コーディネーター、農業関係代表、交通安全代表)
- ・子供たちとの関係もよくクラブ活動に取り組んでいる。(クラブ講師)
- ・いじめの取組など子供を育てることについて、学校とともに家庭や地域がもっと関心をもつことが大切だ。(地域関係団体代表)
- ・地域の誰が関わっているのか、もっと多くの学校の先生も知ってほしい。(地域関係団体代表)